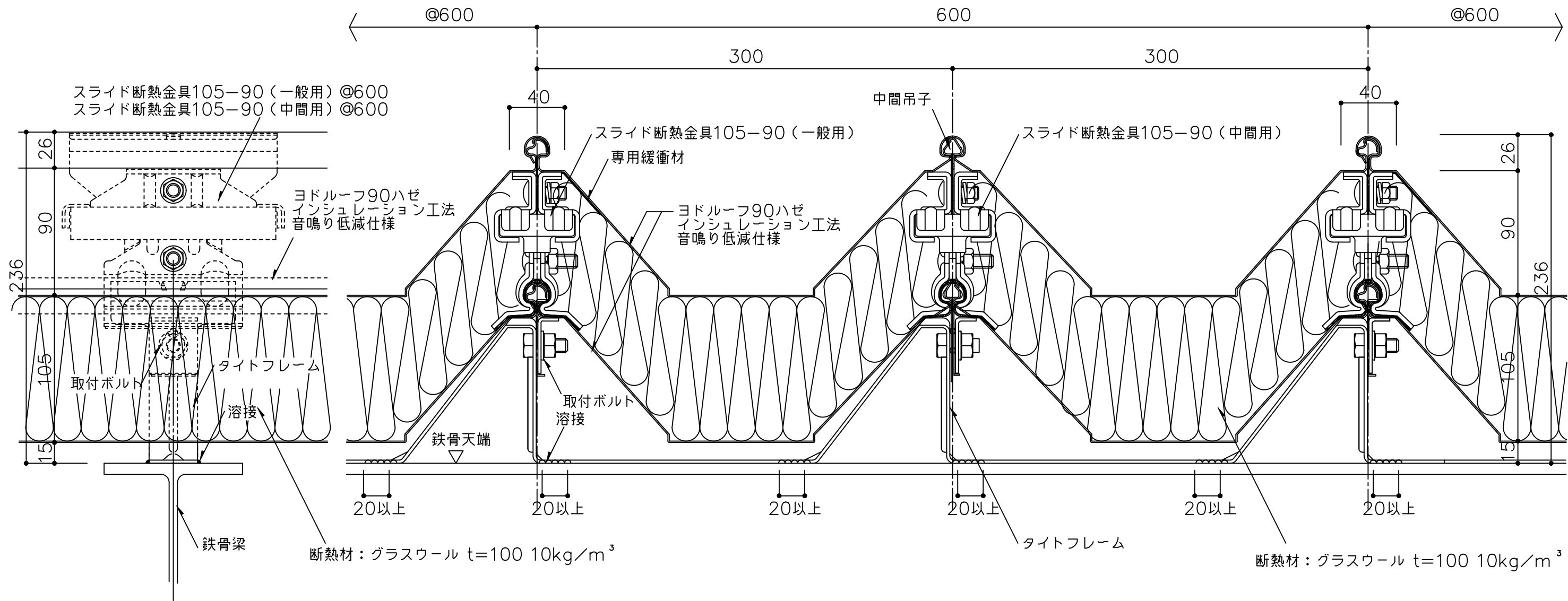
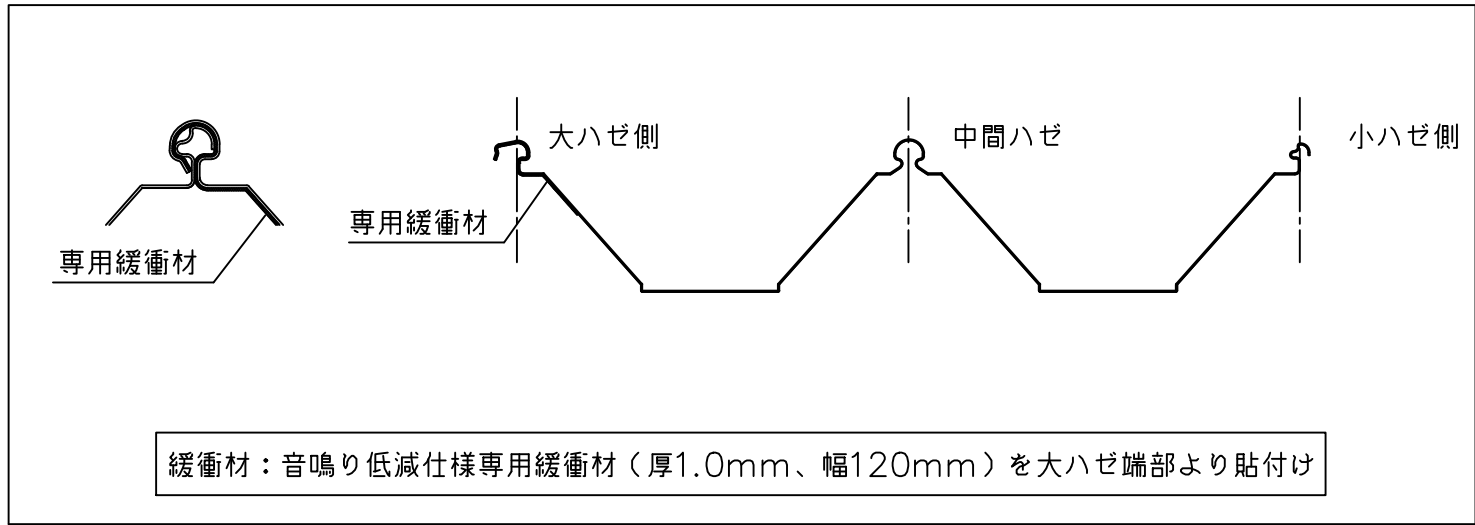
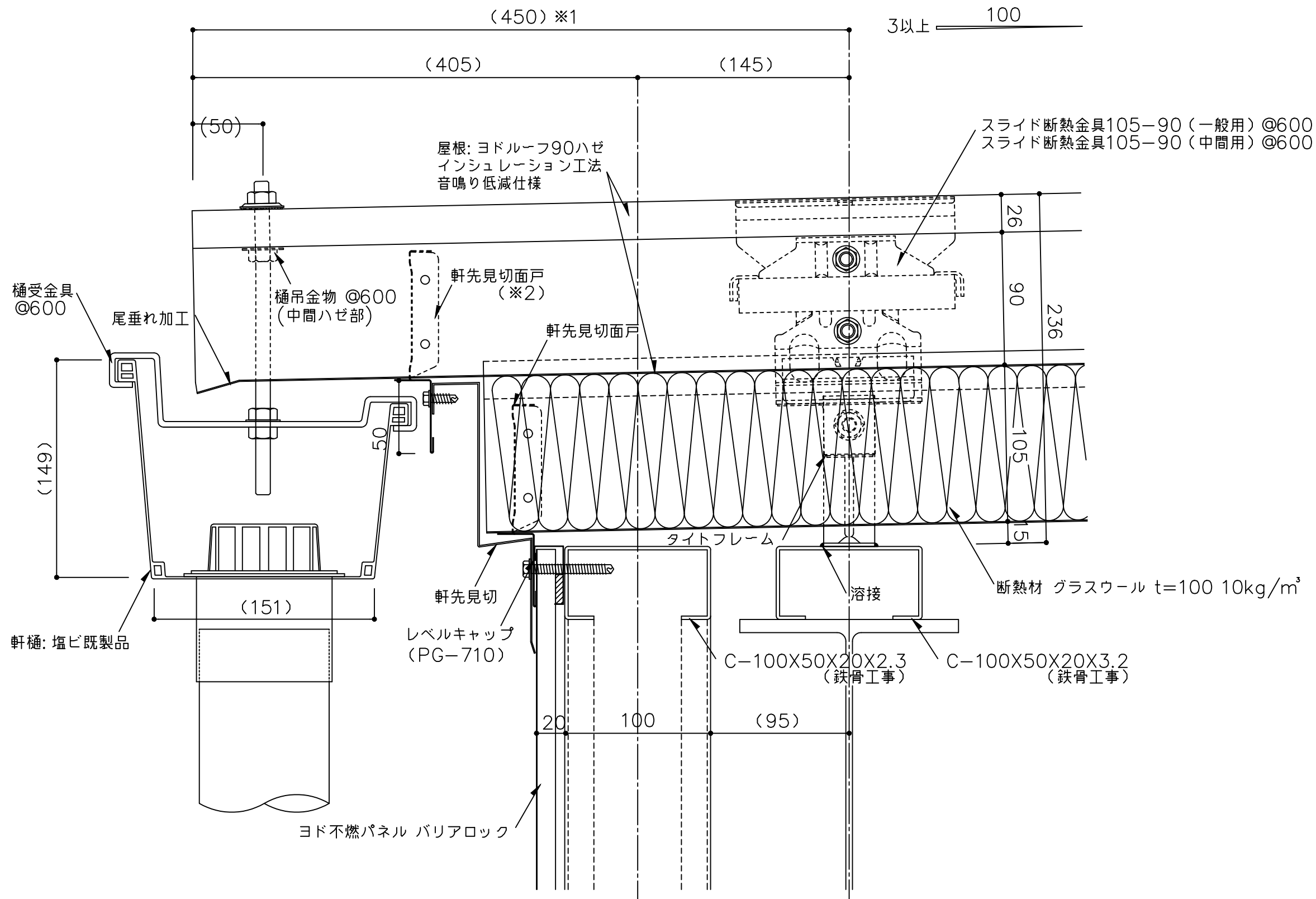


【 90ハゼ 標準図面リスト(IS工法音鳴り低減仕様) 】

	図面名	図面番号	最終日付	備考
1	一般部詳細図	090IN001	2025.10.1	
2	軒先部詳細図-塩ビ軒樋-	090IN101	2025.10.1	
3	棟部詳細図-棟用フレーム-	090IN201	2025.10.1	
4	ケラバ部詳細図-ケラバ包み-	090IN301	2025.10.1	
5	ケラバ部詳細図-パラペット-	090IN302	2025.10.1	
6	水上部詳細図-水上包み-	090IN401	2025.10.1	
7				

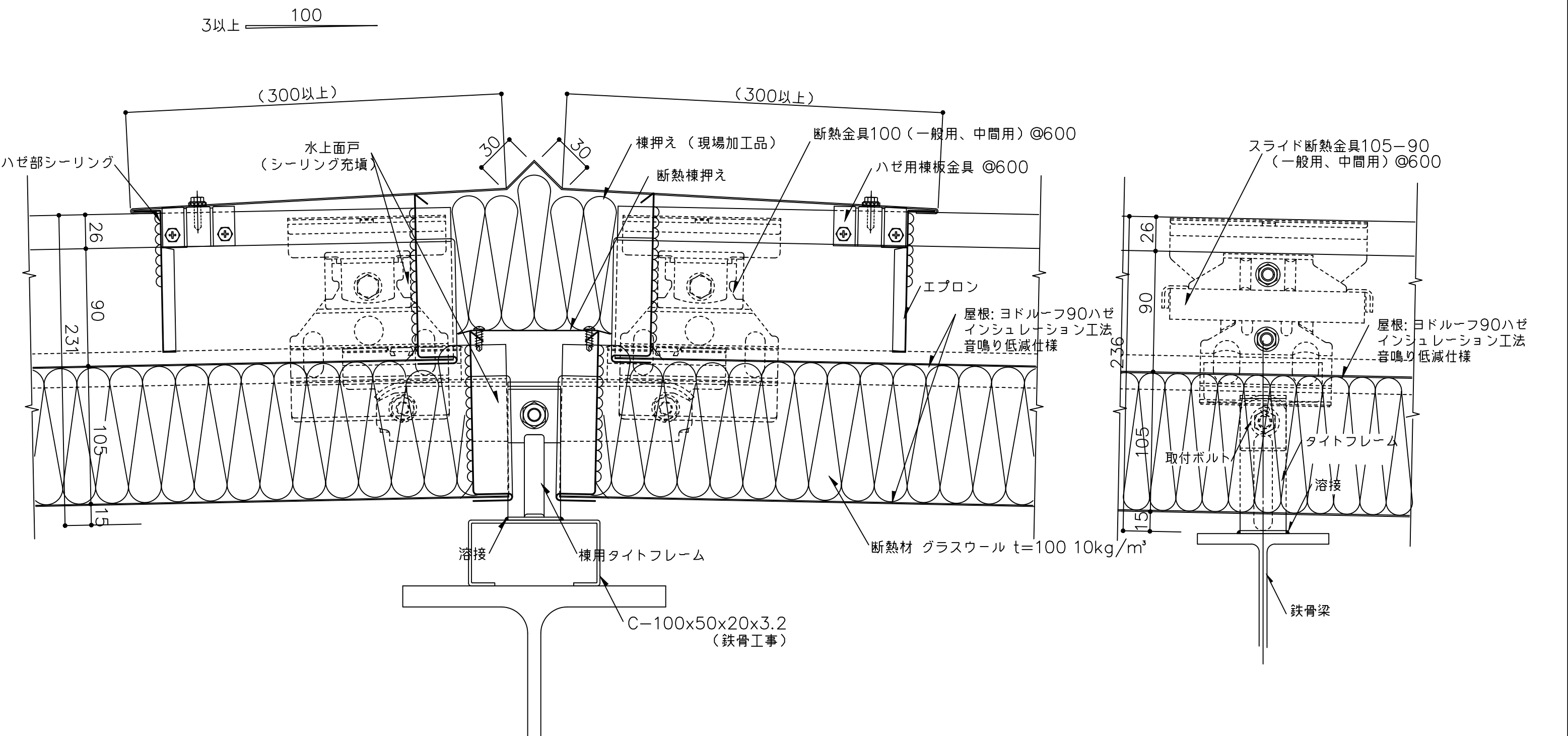


備考	名称	ヨドルーフ90ハゼ インシュレーション工法 音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	090IN001	
	図面名	一般部詳細図	縮尺	1/3			



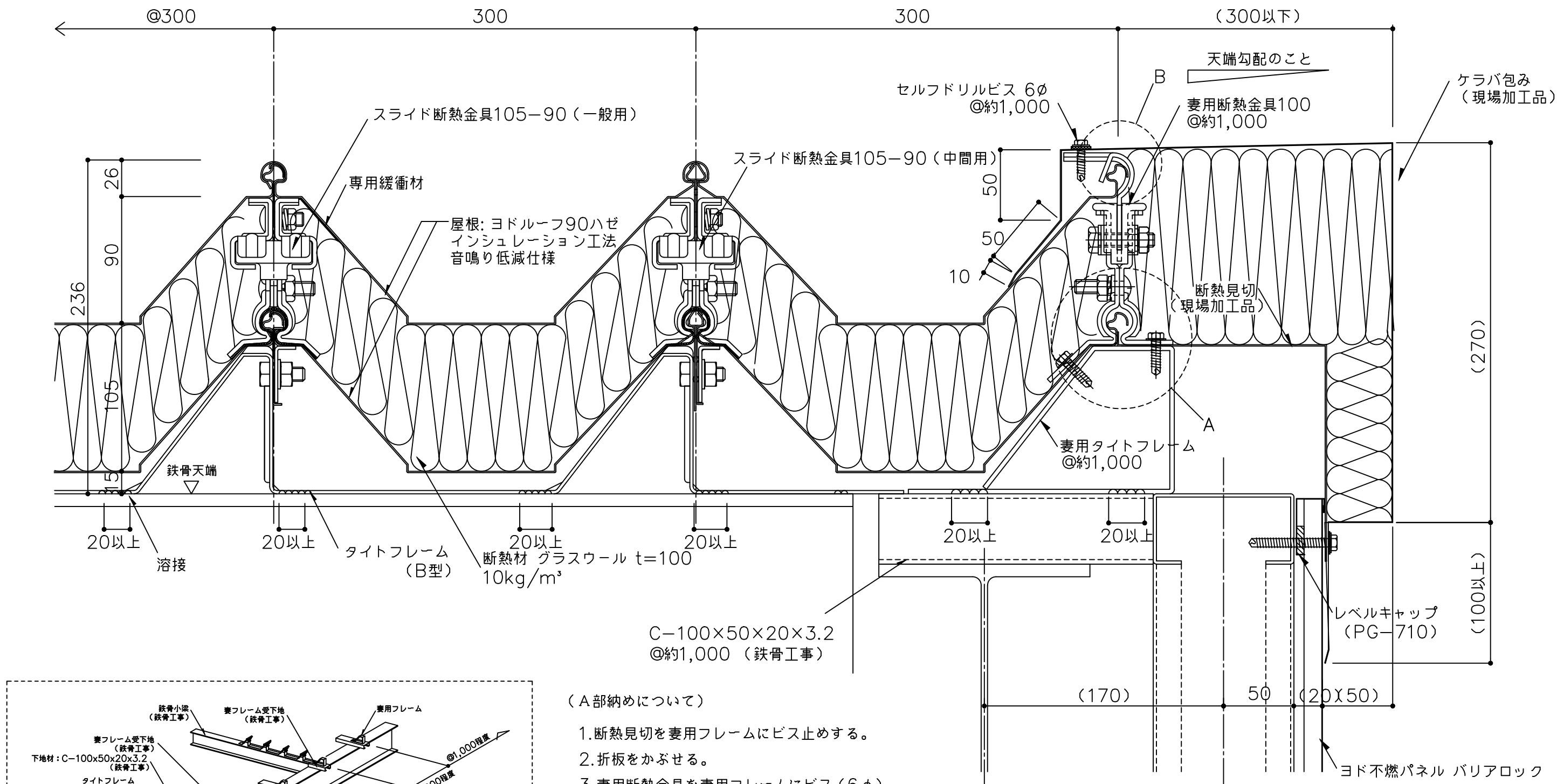
- ※1 軒出寸法が山高の5倍以上の場合は御相談下さい。
- ※2 強風による飛散防止のため軒先の面戸はリベット（4φ）または薄板固定用ビス（4φ以上）で2ヶ所/折板斜辺で固定してください。固定後シール処理をしてください。
- ※3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
（ ）寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ90ハゼ インシュレーション工法 音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No. 090IN101	
	図面名	軒先部詳細図－塩ビ軒樋 前高－	縮尺	1/3		



- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（6φ）をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- ※ 3 水上端部には断熱金具100（一般用、中間用）を使用してください。
水上端部の断熱金具100（一般用、中間用）はビス（6φ）2本/ヶで固定してください。
- （ ）寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ90ハゼ インシュレーション工法 音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No. 090IN201	
	図面名	棟部詳細図	縮尺	1/3		



(A部納めについて)

- 1.断熱見切を妻用フレームにビス止めする。
- 2.折板をかぶせる。
- 3.妻用断熱金具を妻用フレームにビス(6φ) 2本/ヶで固定する。

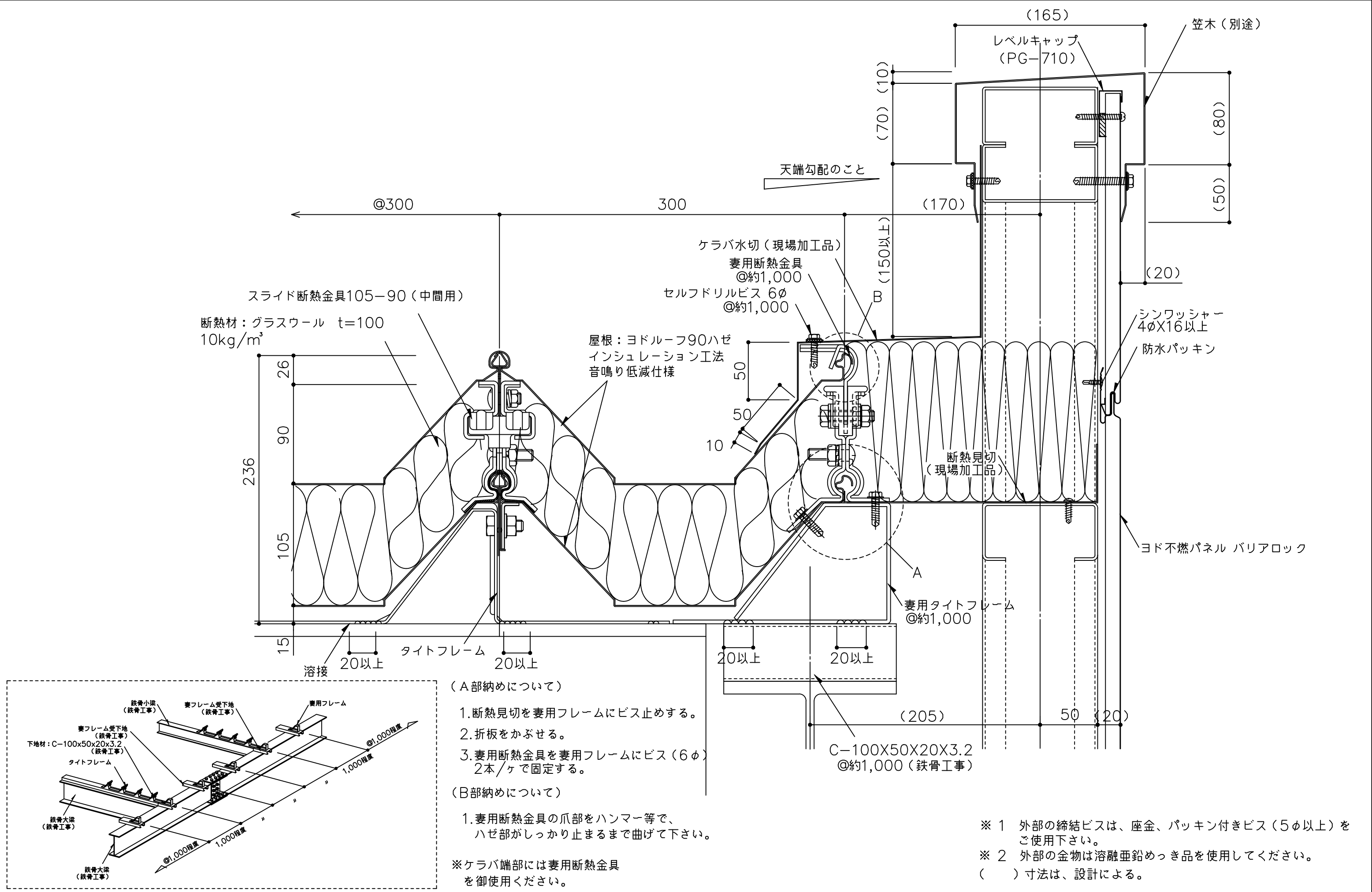
(B部納めについて)

- 1.妻用断熱金具の爪部をハンマー等で、ハゼ部がしっかり止まるまで曲げて下さい。

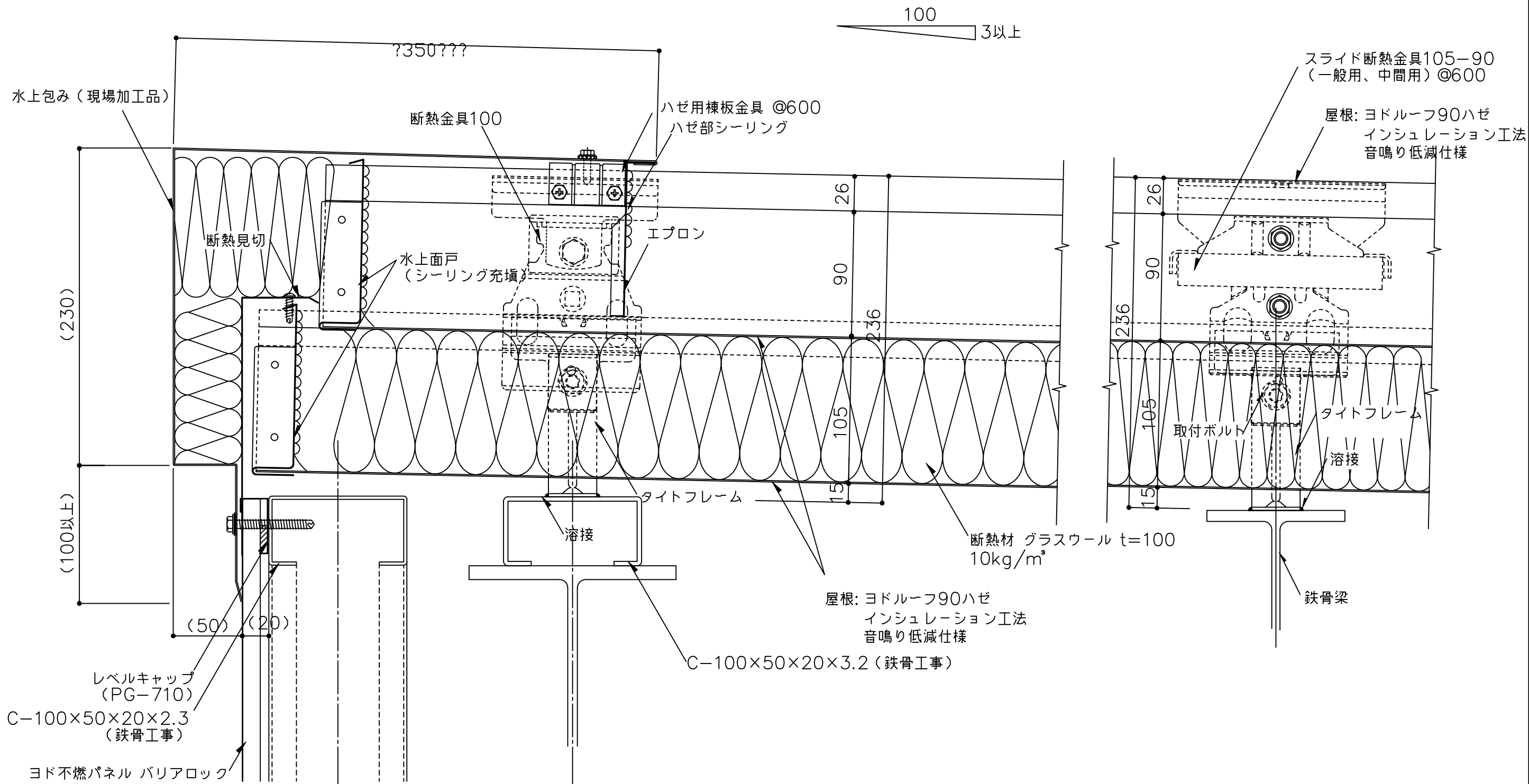
※ケラバ端部には妻用断熱金具100を御使用ください。

- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- () 寸法は、設計による。

備考	名称 ヨドルーフ90ハゼ インシュレーション工法 音鳴り低減仕様	日付 2025.10.1	図面 No. 090IN301	
	図面名 ケラバ部詳細図-ケラバ包み-	縮尺 1/3		



備 考	名 称	ヨドルーフ90ハゼ インシュレーション工法 音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No. 090IN302	
	図面名	ケラバ部詳細図ーパラペットー	縮 尺	1/3		



※水上端部には断熱金具100（一般用、中間用）を使用してください。
水上端部の断熱金具100（一般用、中間用）はビス（6φ）2本/ヶで固定してください。

（ ）寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ90ハゼ インシュレーション工法 音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	090IN401	
	図面名	水上部詳細図－水上包み－	縮尺	1/3			